

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	此花区
学 校 名	大阪市立春日出小学校
学校長名	脇田 将明

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・春日出小学校では、第6学年 42名

令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語、算数、理科のいずれの教科についても平均正答率は、全国、大阪市のそれを下回っている。特に国語においては大阪市平均と比べて-14ポイント、全国平均と比べて-15.6ポイントと大きく差がつく結果となった。中でも「書くこと」についての平均正答率が29.1%と課題が見られた。しかし算数においては大阪市平均と比べて-6ポイント、全国平均と比べて-7.2ポイントと健闘している。理科についても大阪市平均と比べて-6ポイントと、算数と同様に健闘していると言える。さらに算数については、領域別に見ても大阪市平均と比べて、「数と計算」領域で-3.7ポイント、「データの活用」領域で-6.3ポイントと差はほとんどなく、「変化と関係」領域においては+0.4ポイント全国平均をも上回っている。「図形」領域においては-14.5ポイント大阪市平均を下回っており、課題が見られた。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

5年前から「相手に伝わるように自分の思いを話す子どもを育てる」と研究主題を設定し、協働的な学習の実現を目指して取り組みを重ねてきた。その中で、指導者が主導しすぎず「待つ」ことを意識することで、児童自ら提案し検討する経験を積み重ねてきた。また、SST（ソーシャルスキルトレーニング）に発達段階に応じて取り組み、コミュニケーション力やそれに必要な語彙力の伸長を目指してきた。委員会活動やたてわり班活動等、学校生活の様々な場面で高学年の児童が活躍している姿からその成果が窺える。しかし調査問題においてそれらの力を発揮することができていない。それは問題を正しく「読む」力や、自分の考えをまとめて「書く」力に課題があるためだと推測できる。

〔算数〕

昨年度まで4年間、研究教科を算数に設定し取り組みを重ねてきた。問題発見・解決の学習を積極的に設定し、各場面で言語活動を充実させ、問題解決の過程や結果を振りかえり、よりよい解決方法を求めて検討する授業展開を心掛けてきた。その結果、各領域で大阪市の平均正答率と比べてほとんどが下回っているものの、数値を見るとそのほとんどで健闘しているという見方もでき、上回っている領域（「変化と関係」+1.2ポイント）もある。「図形」領域において、図形の意味や性質をもとに、作図の仕方を多様に考える力や、作図の手順からどのような図形ができるかについて判断したり作図の仕方を筋道立てて説明したりする力に課題がみられた。

〔理科〕

理科の授業においても、研究主題「相手に伝わるように自分の思いを話す子どもを育てる」に沿って、観察・実験結果から考察したり、予想や仮説などを基に自分の考えをもち、話し合いながら結論を導き出すことができるような展開を心掛けてきている。しかしすべての領域で大きく差はないものの、大阪市の平均正答率を下回る結果となった。ここでも、問題を「読む」解答を「書く」といった国語における課題が正答率に影響していると考えられる。

質問紙調査より

「自分にはよいところがある」「自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている」の質問において最も肯定的な「当てはまる」と答えた児童の割合が全国を大きく上回っている。主体的に話し合いに参加し、よりよい解決方法を検討し、決定してきた経験が高い自己肯定感につながっていると考えられる。「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んできた」「学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」の肯定的回答の割合が全国を上回っていることから、主体的・対話的で深い学びの実現を子どもたちが実感しているということがわかる。しかし「国語の解答を文章で書く問題」や「算数において言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題」について、「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と答えた児童の割合は全国、大阪市を下回っている。これは国語、算数における無解答率の高さともつながる。自分の考えを話して伝えるだけでなく、まとめて「書く」という表現の仕方にも慣れ、記述式の問題においてあきらめずに自分なりの解答を書くことができるように取り組んでいく必要がある。

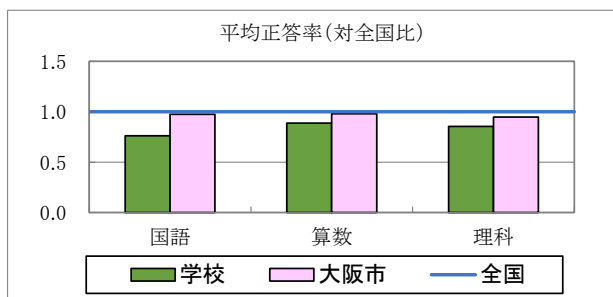
今後の取組(アクションプラン)

子ども同士が対話を通じて知識や技能を相互に関連付けて習得し、社会における様々な場面で活用できる「生きる力」を育むための有効な手段・方法として「協働的な学習」がスタンダードになりつつある。本校でも引き続き「自分の思いを相手に伝わるように話す子どもを育てる」を研究主題に、言語の習得、言語を活用する力の習熟、相手の気持ちを大切にすることの育成に取り組んでいく。また、研究教科を国語に設定し、特に課題である「読む」力と「書く」力の向上を目指す。その中で、情報を正しく読み取り要約することに加え、読み取ったものから考えを形成すること、さらにその考えを表現するとともに、交流してその考えを広めたり深めたりする力（＝総合的読解力）を育成することを研究の視点に置き、教科横断的に系統立てた指導を計画的に行うことで、多様な見方ができて自主的に判断し行動することができる「生きる力」を備えた子どもを育てていきたい。

【 全体の概要 】

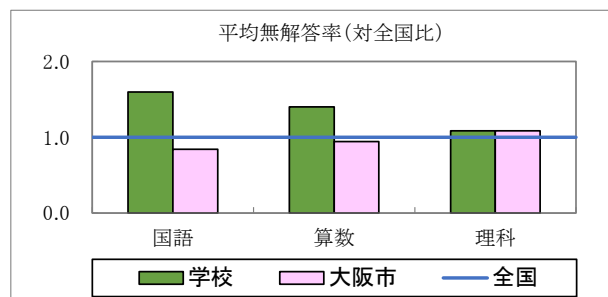
平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	50.0	56.0	54.0
大阪市	64.0	62.0	60.0
全国	65.6	63.2	63.3



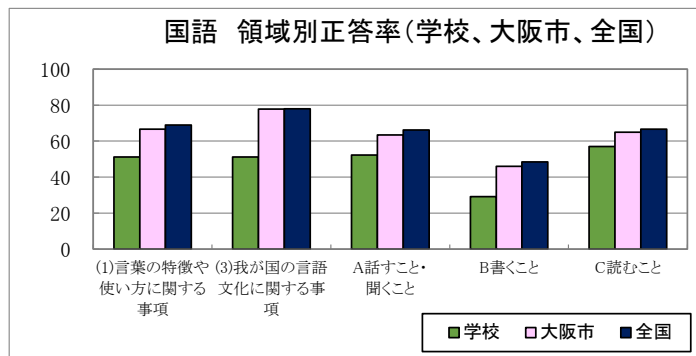
平均無解答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	9.1	4.9	3.9
大阪市	4.8	3.3	3.9
全国	5.7	3.5	3.6



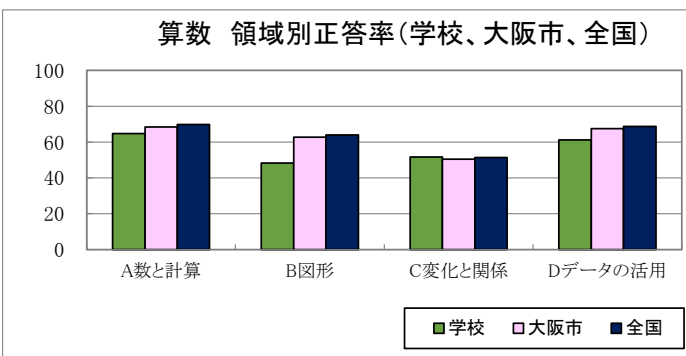
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使 い方に関する事項	5	51.2	66.7	69.0
(2)情報の扱い方に 関する事項	0			
(3)我が国の言語 文化に関する事項	1	51.2	77.8	77.9
A 話すこと・聞くこと	2	52.3	63.4	66.2
B 書くこと	2	29.1	46.0	48.5
C 読むこと	4	57.0	65.0	66.6

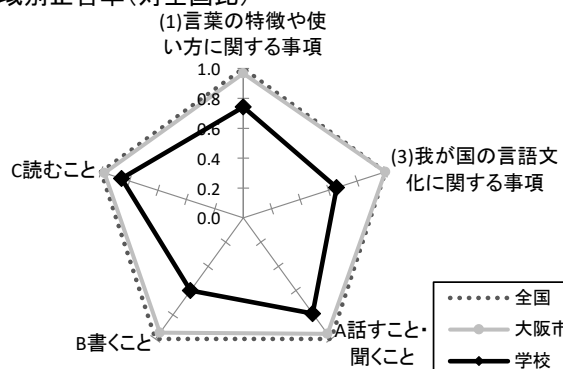


【 算 数 】

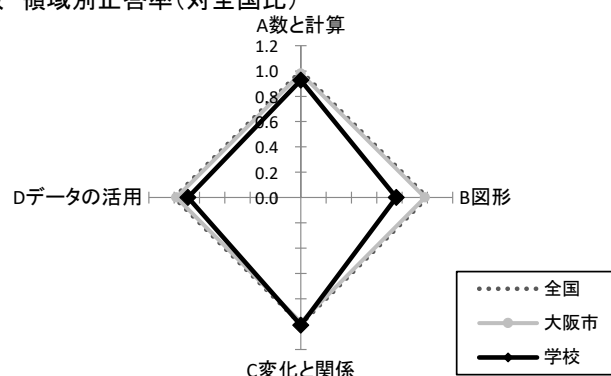
学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	64.7	68.4	69.8
B 図形	4	48.3	62.8	64.0
C 測定	0			
C 変化と関係	4	51.7	50.5	51.3
D データの活用	3	61.2	67.5	68.7



国語 領域別正答率(対全国比)

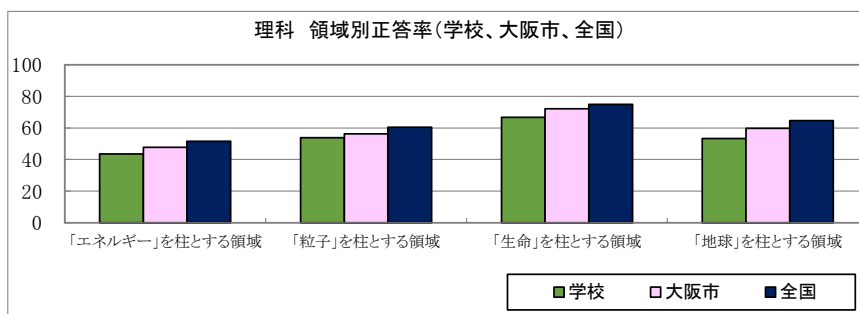


算数 領域別正答率(対全国比)

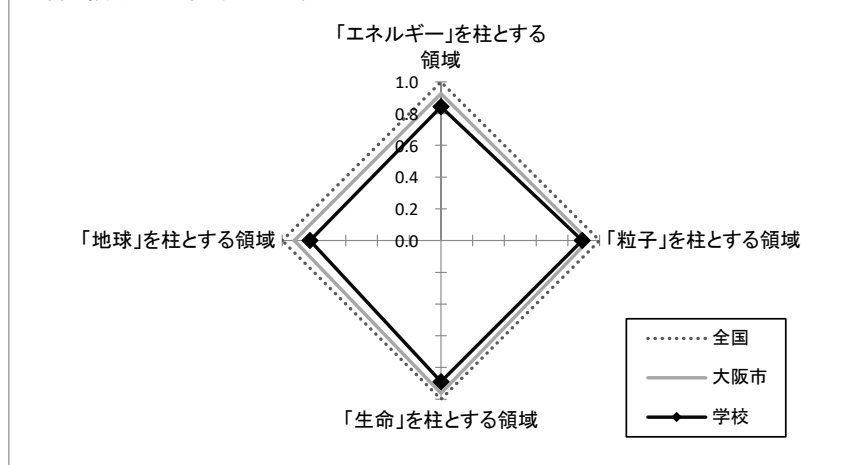


【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 区 分	「エネルギー」を 柱とする領域	43.5	47.8	51.6
	「粒子」を 柱とする領域	53.8	56.2	60.4
B 区 分	「生命」を 柱とする領域	66.7	72.2	75.0
	「地球」を 柱とする領域	53.3	59.7	64.6



理科 領域別正答率(対全国比)



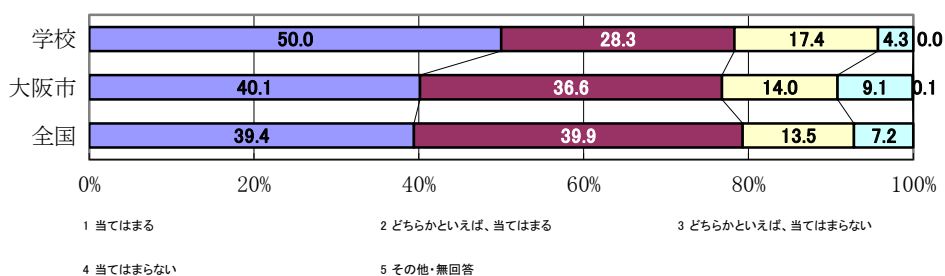
児童質問紙より

質問番号
質問事項

7

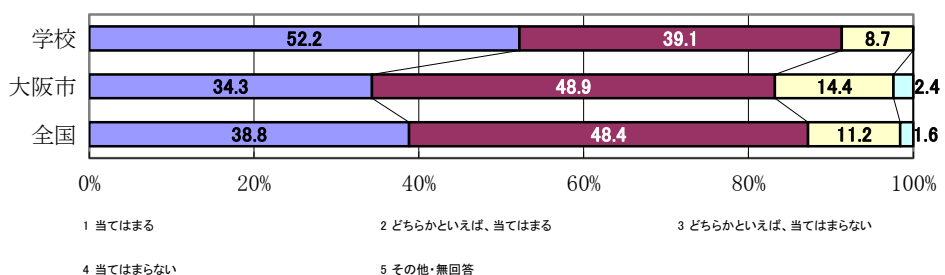
自分には、よいところがあると思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8



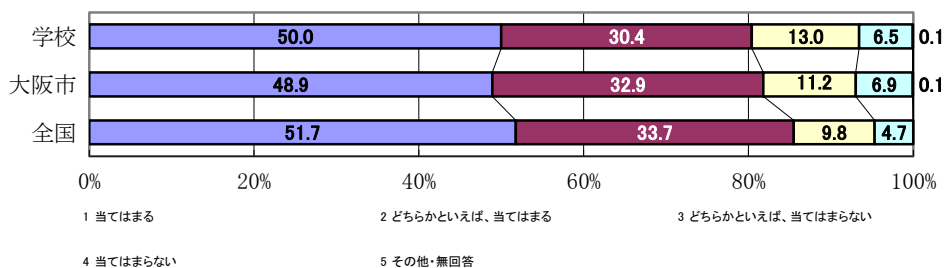
10

自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか



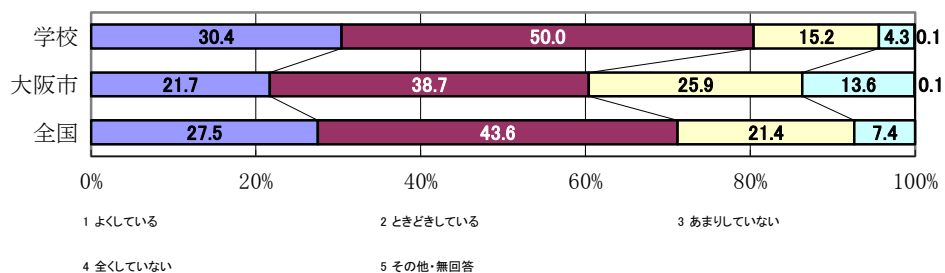
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



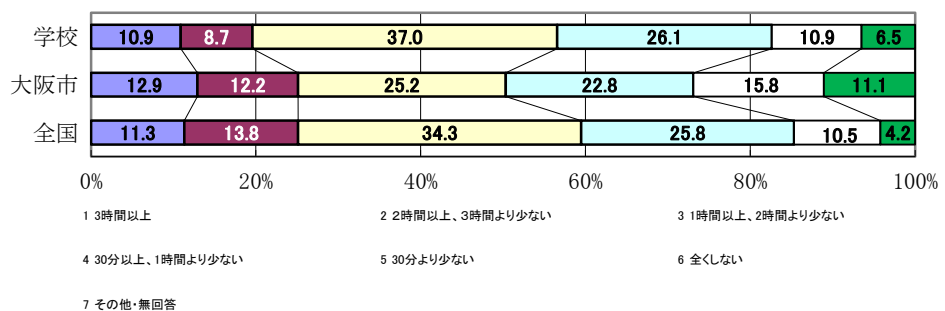
20

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



21

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



児童質問紙より

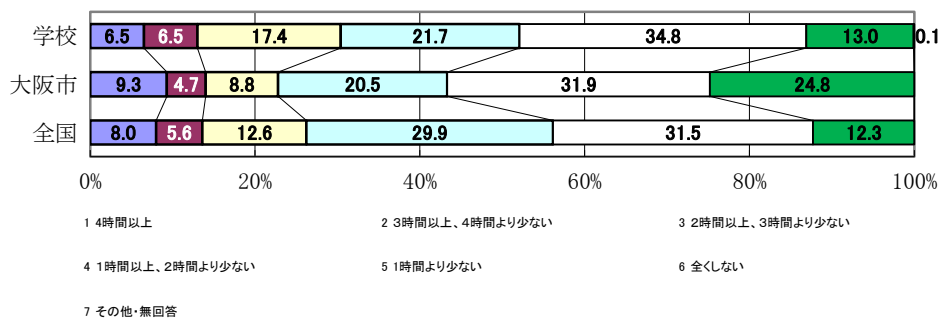
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

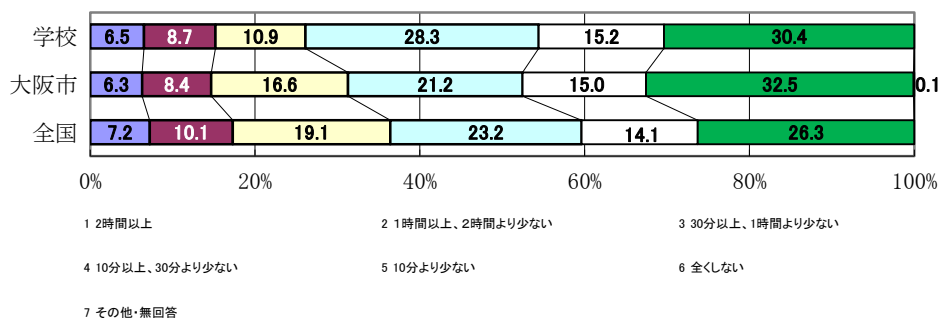
22

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



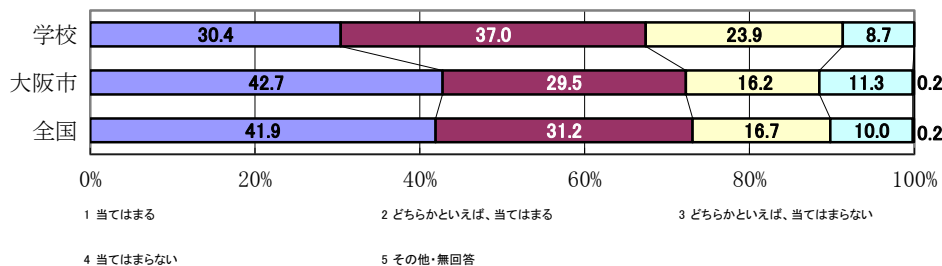
23

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



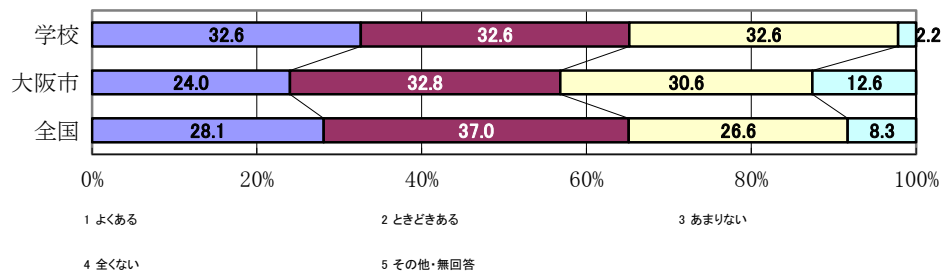
26

読書は好きですか



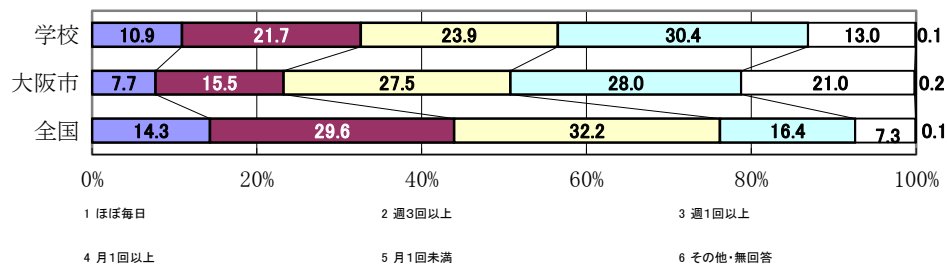
27

自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか



33

学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(インターネット検索など)



児童質問紙より

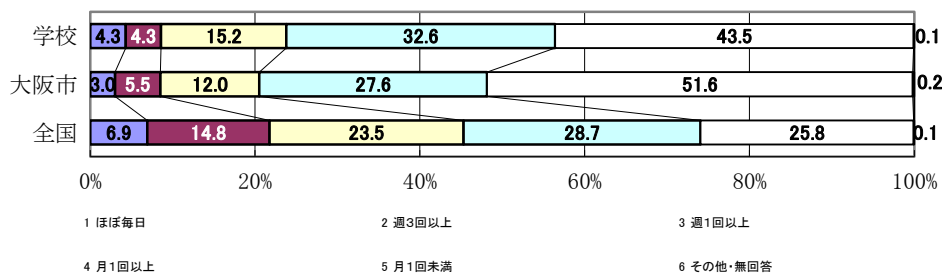
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

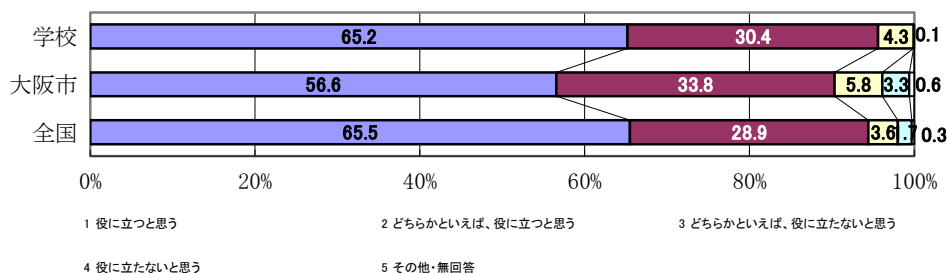
35

学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか



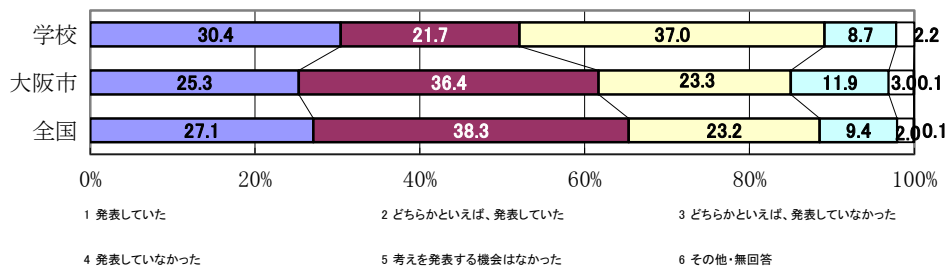
36

学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか



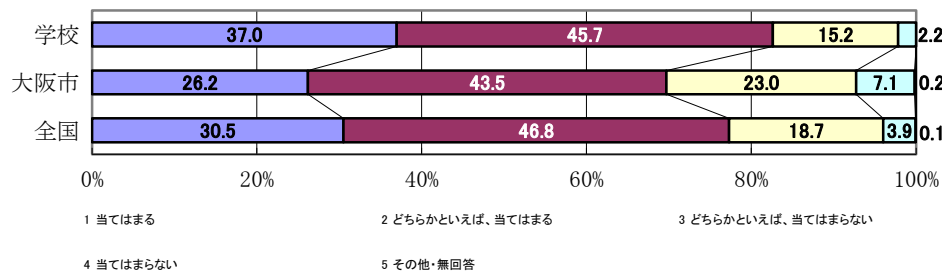
38

5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか



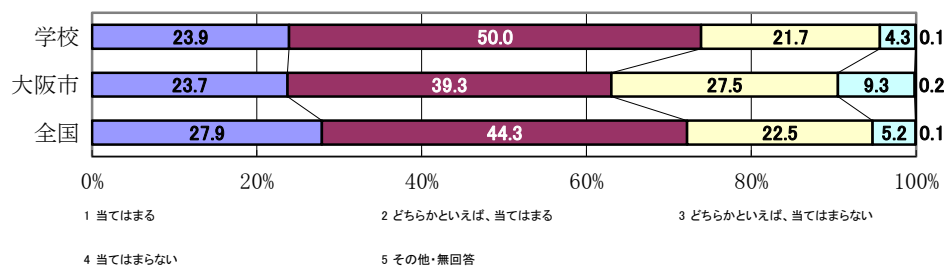
39

5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



40

5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



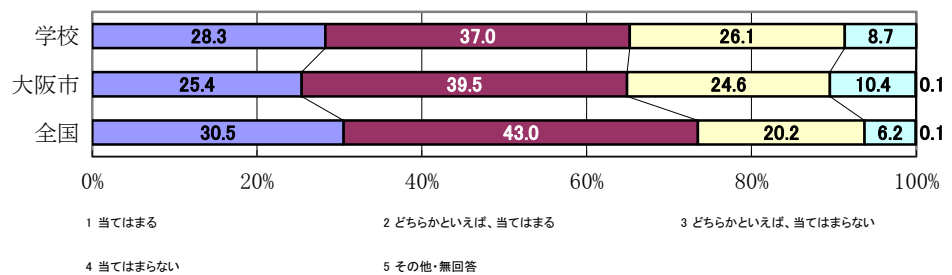
児童質問紙より

質問番号

質問事項

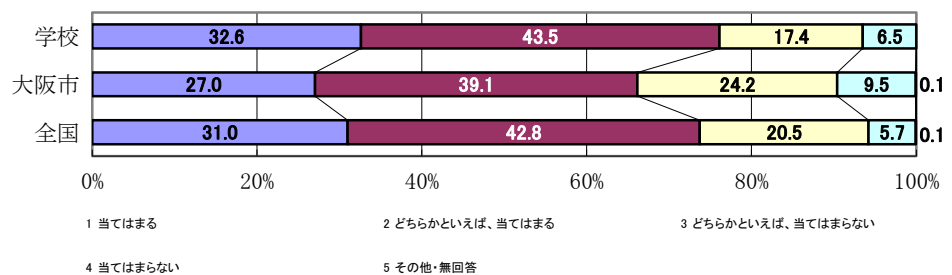
46

あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



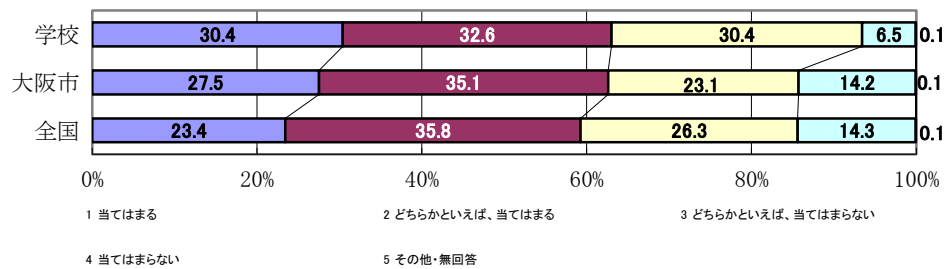
47

学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか



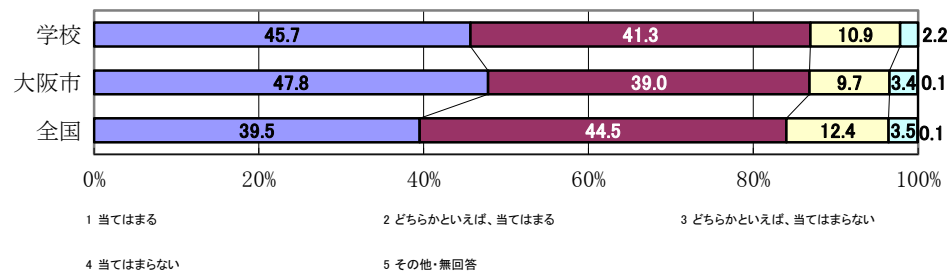
49

国語の勉強は好きですか



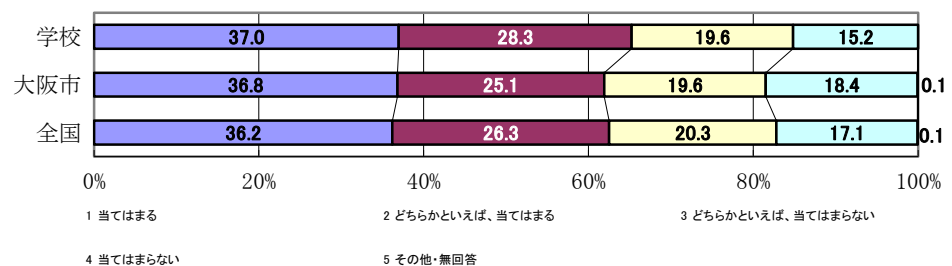
51

国語の授業の内容はよく分かりますか



53

算数の勉強は好きですか



児童質問紙より

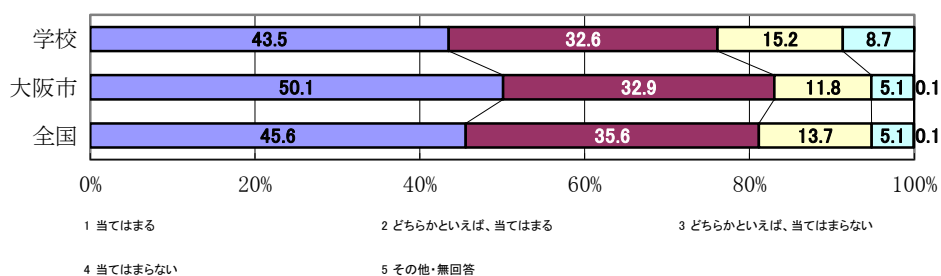
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

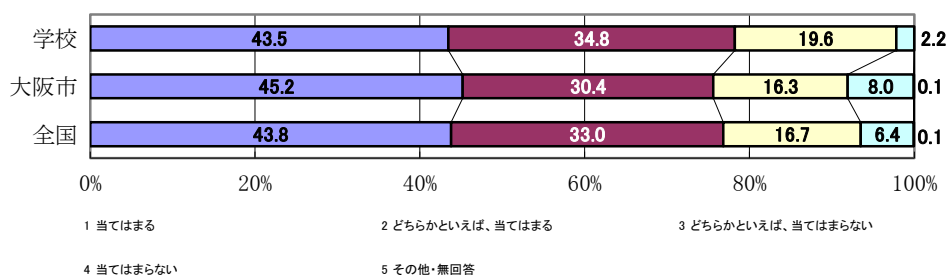
55

算数の授業の内容はよく分かりますか



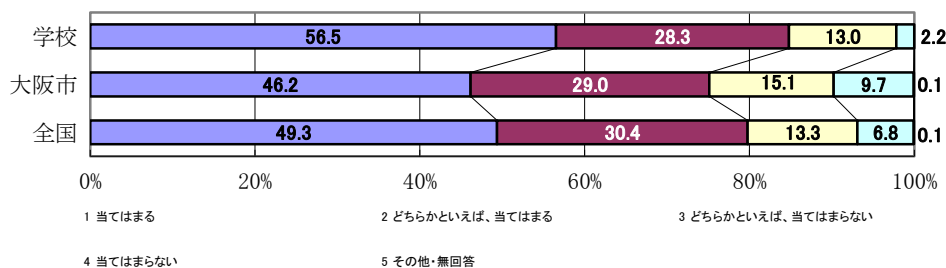
59

算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか



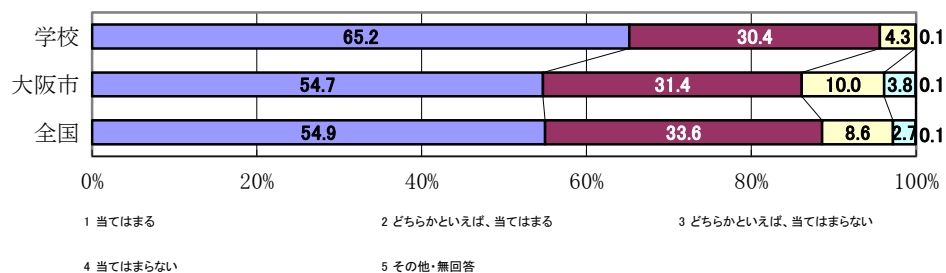
61

理科の勉強は好きですか



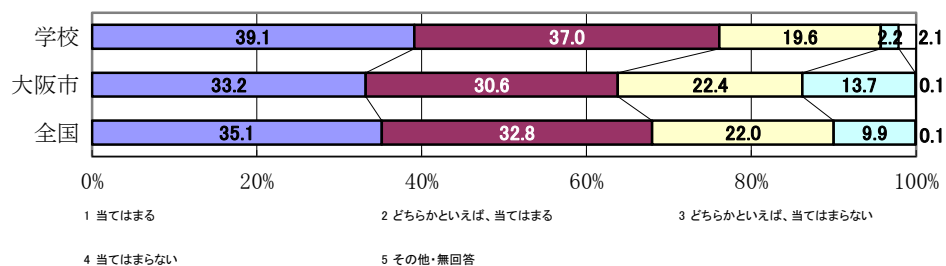
63

理科の授業の内容はよく分かりますか



64

理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか



児童質問紙より

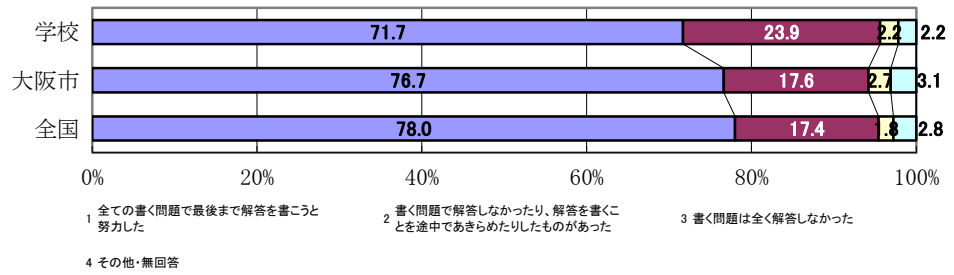
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

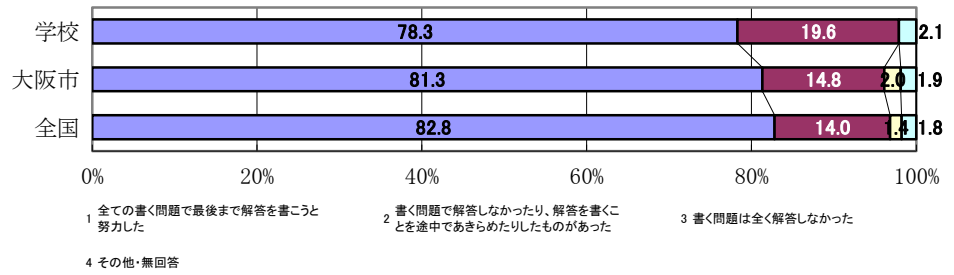
70

【国1】今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。



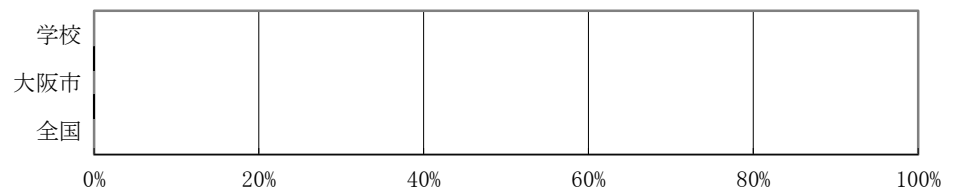
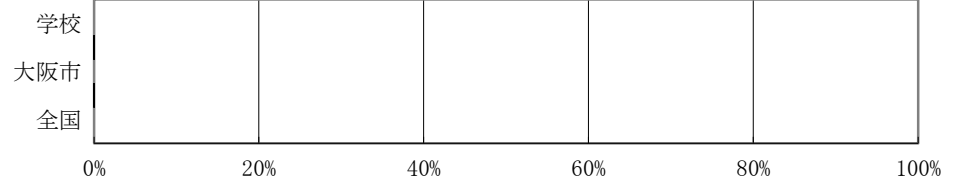
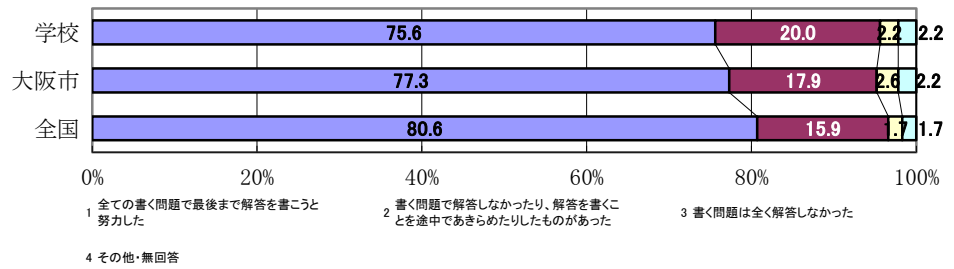
72

【算1】今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。



74

【理1】今回の理科の問題では、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。



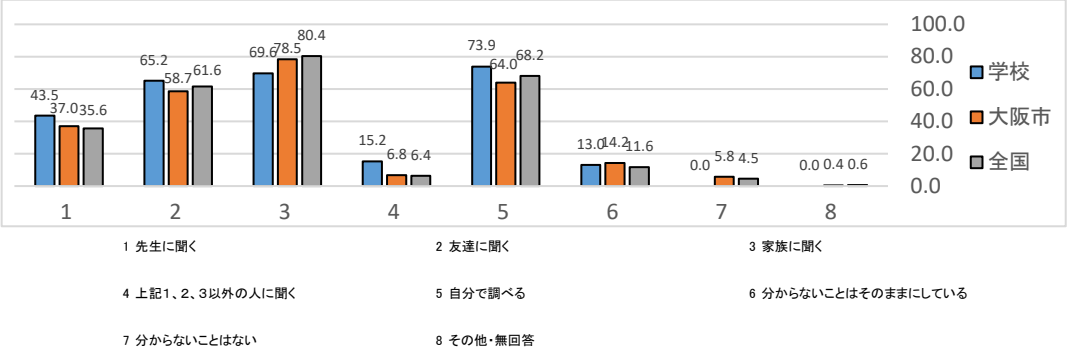
児童質問紙より

質問番号

質問事項

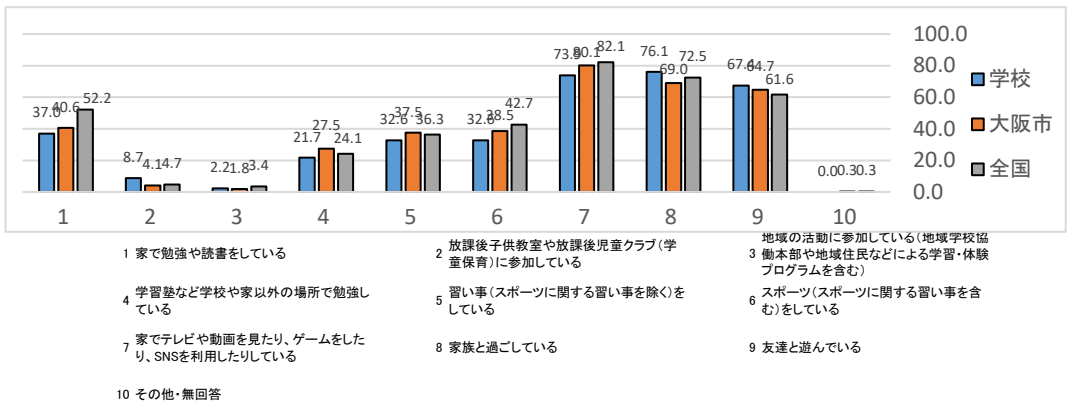
19

家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)



31

放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)



学校質問紙より

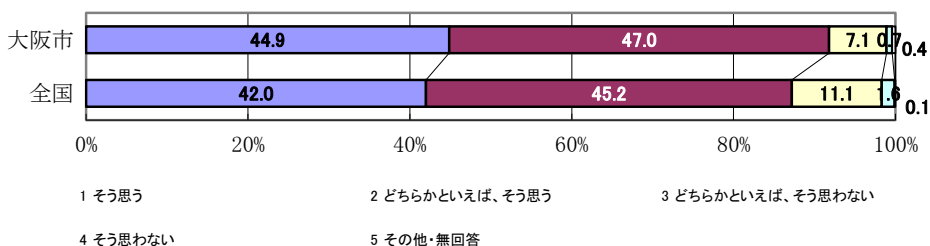
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号
質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

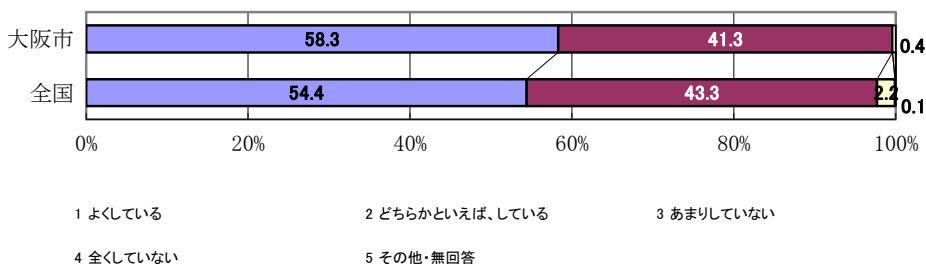
学校 「そう思う」を選択



19

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

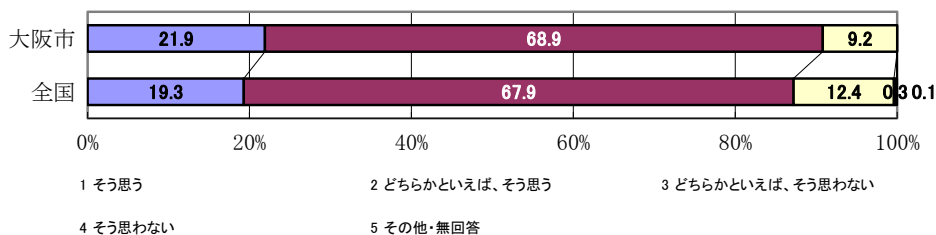
学校 「よくしている」を選択



23

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

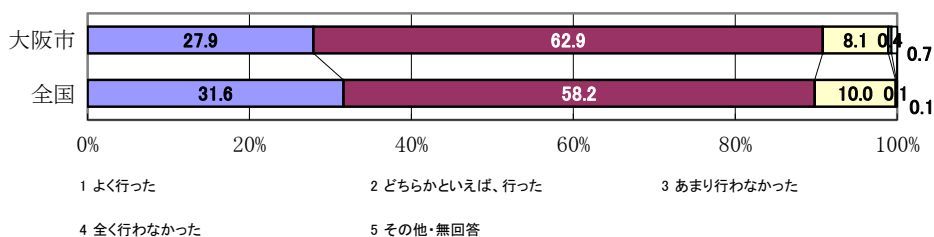
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



29

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現などの学習活動を取り入れましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



35

調査対象学年の児童に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っていますか

学校 「よくしている」を選択

